

13時00分 《特別講演》 — 座長 — 猪飼祥夫（支部長）

入浴と養生

立命館大学 衣笠総合研究機構
特別招聘准教授 川端美季

14時05分 — 座長 — 三鬼丈知

9. 『馮氏藏明刻春宮善本圖冊』について 永塚憲治（函館市）
10. 名古屋玄医における『仲景医書』と『難経』
松岡尚則、永塚憲治、安部郁子（高知市）
11. 大槻玄沢『病家十誤』（1804）にみる病家の心得 平尾真智子（京都市）
12. 『漢洋医事問答并論医絶句』について 関屋成彰（京都市）
13. 太田家史料の古活字版『玉機微義』について 島山奈緒子（京都市）

15時25分 — 座長 — 今井 秀

14. 劉家と久野家 — 幕末明治期の儒家と医家の縁戚関係 —
長野 仁（神戸市）
15. 「糸毬」から「糸球体」に至る医学用語の変遷 野村信介（山添村）
16. 野呂天然『生象止観』（京大蔵）の写本部分について
西嶋佑太郎（京都市）
17. 『彌性園方函』引用書考 三鬼丈知（大阪市）
18. 『先代舊事本紀大成経』『醫綱本紀』について 猪飼祥夫（京都市）

16時40分 閉会の辞 支部長 猪飼祥夫

《紙上発表》

1. 関東大震災の横浜バラック住宅にみる生活復興
鈴木紀子（東京都）